

# 窓口支援事例 【広島県 知財総合支援窓口】 平成 29 年度版

## 企業情報

ダックケーブル株式会社

所在地	広島県広島市		
ホームページ URL	http://www.daccable.com		
設立年	1985 年	業 種	情報通信業
従業員数	10 人	資本金	8000 万円

## 企業概要

当社は昭和 60 年以来、情報通信ネットワークに関する企画立案、設計、ICT ソリューションに関する企画立案、これに伴うシステム開発、また、ケーブルテレビ施設に関するコンサルタント、運用支援、ケーブルテレビ事業に関する企画立案、コンサルタント、 デジタルコンテンツ、ソフトウェア等の製作及び製作メディア類の販売等、幅広く事業を行っています。



## 自社の強み

“地域に必要とされ愛されながら一人でも多くの人に喜びや感動を伝えたい”という、創業以来受け継いできたその志は、今も変わることがありません。

コンピューターの情報処理能力が飛躍的に進歩し、コグニティブ時代を迎える中、電気通信環境も目まぐるしく変わる兆しを感じずにはいられません。当社は、既存の事業領域を大切にしつつも、そのみに固執せず、お客様本位で、地域の皆様と共に独創的で質の高いコミュニティの価値づくりを目指しています。



## 一押し商品

生活習慣病予防アプリ「あすふいっと」(商標登録第5935820号)健康改善で生き生きした職場づくりのため、食事量や活動量を入力することで健康管理出来るアプリです。2017 年 5 月より Google Play や Apple Store で提供を開始しました。



## 知財総合支援窓口活用のポイント

### 窓口活用のきっかけ

知財総合支援窓口の普及啓発担当者が同社を訪問した際、ケーブルテレビや三原市等とコンソーシアムを組んで開発中のアプリについて、権利化や委託事業者との契約に関する相談を受けました。

### 最初の相談概要

プログラム委託業者と交わす契約書の内容について相談を受けました。そこで、参考として経済産業省が作成したモデル基本契約書を紹介すると共に、契約書の内容については専門家（弁護士）による助言を行いました。

### その後の相談概要

アプリの権利化について相談を受けました。専門家（弁理士）を交え、同社に対して先行技術調査をするよう助言しました。調査の結果、進歩性に欠けると判断し、システムについては出願しないことになりました。次に商品名の商標登録についての支援を行いました。当初考えておられた名称については類似した登録商標が見つかったため、新しい名前をいくつか再検討され、事業化も近づいていたことから、弁理士と共に商標登録出願の早期審査手続きについて支援を行いました。

### 窓口を活用して変わったところ

委託業者との契約は、弁護士のアドバイスを受けることでスムーズに行うことが出来ました。また、商標登録については、通常審査では結果が届くまで約半年かかるところを、早期審査により 2 ヶ月程度で登録にすることができ、早期に安心して販路開拓を行われ、Apple Store 等で提供開始となりました。さらに、今回の支援で契約書や出願手続きについて自社でも書類を作成できるようになりました。

### これから窓口を活用する企業へのメッセージ

普及啓発担当者、専門家の方や支援担当者から親切にご指導いただき、感謝しております。適切なアドバイスをいただくことで方向性が確立できるとともに、時間の短縮など企画立案段階から、実施段階にいたるまでスムーズな業務の進行が図れたと感じています。

### 窓口担当者から一言 （氏名：森本理子）



今後、販路開拓されるにあたり、引き続き当窓口がお役に立てたらと思っています。今回のアプリは健康意識の高まる現代において楽しく活用できるアプリと思います。皆様も是非、「あすふいっと」で健康管理、いかがでしょうか。